

令和4年度 特別企画展

辰野 清 写真展

余韻

2023 1/7 土 - 3/5 日



市立 岡谷美術考古館

〒394-0027 岡谷市中央町一丁目9番8号
TEL/0266-22-5854 URL <http://www.okaya-museum.jp/>

休館日 毎週水曜日、祝日の翌日（1月10日、2月24日）

開館時間 10:00～18:00

入館料 一般 520円(370円) 小・中学生 260円(160円)（ ）は10名以上の団体料金
※諏訪郡内在住・在学の小・中学生、岡谷市内在住・在学の高校生は無料です。



風景での“余韻”という物の哀れや喜びなどの感慨は、被写体と作家の双方がある一定の経験値を持つことで見えてくる情感なのでしょう。自然の本質のみを簡素な組み合わせで構成し内面性に繋げることが私の表現美かと思いますが、そのためには様々なイメージを膨らませ素材に感情を植えつけなければなりません。展示は一般的にいう完成された綺麗な絶景ではなく、比較的に見栄えが大人しい隙間の風景といわれるものを対象としています。心を静かに整えて対峙するなかで見えてくるもの。完成度というよりは未完や不足の状態が趣を深めるものと考え、精神的な美しさを模索してみました。現代の写真表現は機材や技術の向上によって撮影の制約が極めて少なくなるなかで、文学でいう“言い残すところ”の境地が風景でも求められる時代です。風景写真が作家表現としてどこまで受け入れられるのか、まずはこの“余韻”という感覚に注目です。

辰野 清 Tatsuno Kiyoshi

1959年生まれ、長野県在住。2005年フリーに

隔月「風景写真」誌フォトコンテスト最優秀年度賞1位を2回受賞(1998年2002年)その他、全国有名コンテストで数多くのタイトルを受賞し実績を重ねる。

第11回前田真三賞受賞(2003年)「溪水～瀬音が聞こえる」

写真集「凜の瞬」「余韻」(風景写真出版) 著書「超実践的フィルターブック」(日本写真企画)など多数。

写真展「和の香」「溪水」「森の呼ぶ声」「凜の瞬」「余韻」「瞬奏」など多数。

豊かな構成力と詩情溢れる作風で日本の風景表現の物語性を追求している。また講師としての人気も高く主宰する写真の会「自然奏」は長野、東京、名古屋で教室を開講し300名を超える会員を指導。プロやアマチュア写真家を数多く育成している。

フォトコンテスト審査員、写真誌執筆、講演会、写真教室講師、カメラメーカー商品企画の監修、カレンダー、ツアーイベント企画など

(公社)日本写真協会会員、日本風景写真協会指導会員、日本写真家連盟常任講師、FUJIFILM アカデミーX 講師、自然奏フォトグラファーズ主宰

トークイベント “余韻” 心を動かす感情の操作

写真展「余韻」作品を題材にした全作品解説と、心を動かす風景写真の思考について

日時：1月28日(土) 午後1時30分～

定員：50名

要申込(1月7日【土】より受付開始)

申込先：市立岡谷美術考古館 (0266-22-5854)

聴講無料

会場：イルプラザ・カルチャーセンター 第1・第2多目的ホール

令和4年度 特別企画展

辰野 清 写真展 余 韻

2023 1/7土 - 3/5日



市立 岡谷美術考古館

〒394-0027 長野県岡谷市中央町一丁目9番8号

TEL 0266-22-5854

URL <http://www.okaya-museum.jp/>

休館日 毎週水曜日、祝日の翌日(1月10日、2月24日)

開館時間 10:00～18:00

入館料 一般520円(370円) 小・中学生260円(160円)
()は10名以上の団体料金

※諏訪郡内在住・在学の小・中学生、岡谷市内在住・在学の高校生は無料です。

